

令和4年9月23日

ご入居者の新型コロナ感染症終息について

社会福祉法人京都社会事業財団
ライフ・イン京都 ホーム長 青山 薫

日頃は、ライフ・イン京都の運営にご理解、ご協力賜り、誠にありがとうございます。

前回お知らせさせていただいておりました8月23日、24日に陽性となられた本館ご入居者の方2名につきましては、9月3日をもちまして療養解除となられました。

その後、9月3日から9月8日までの間にケアセンターこすもす1名、本館3名、ケアセンターひまわり1階5名のご入居者が陽性となられました。

本館、ケアセンターこすもすのご入居者につきましては、それぞれ単独での感染でしたが、ケアセンターひまわり1階につきましてはご入居者5名に続き職員3名も陽性となり、集団感染となりました。

京都市医療衛生企画課、介護ケア推進課、京都府新型コロナウイルス感染症施設内感染専門サポートチーム、ライフ・イン京都診療所の医師の指導のもと、ご入居者の方々には施設内で療養いただき、9月20日には最終陽性者の職員が療養解除となり、本館、ケアセンターこすもす、ケアセンターひまわり1階ともに終息に至りました。

この間、ご入居者の方々をはじめ、身元引受人の皆さま、関係各位の皆さまには多大なるご心配、ご心痛をお掛けすることとなり、誠に申し訳ございませんでした。

今回の経験で学ばせていただいたことを活かし、基本の感染対策を徹底しながら、ご入居者の皆さまの元気ある日常生活を支えていけるよう、職員一同努めてまいります。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。